

# 田原小だより

田原小 HP



第668号

令和3年1月8日  
台東区立田原小学校  
校長 白井 正之

## 新型コロナウイルス対策で定着したスタイル

校長 白井 正之

あけましておめでとうございます。

2021年、丑年が始まりました。牛は十二支の中で最も動きが緩慢な動物です。丑年は、先を急がず一步一步着実に物事を進めることがよいのかもしれませんが、とても寒い年末年始と感じましたが、関東は平年並みの気温だったということで、暖かい年末年始に慣れてしまっていたのだと思いました。

社会生活を送る上で挨拶はとても大切ということで、子供たちと毎朝玄関で挨拶運動を行っていました。しかし、感染防止のため例年の挨拶運動はやめ、校長が4mほど後ろで子供たち一人一人と挨拶を交わすようにしています。「おはようございます。」の音が聞こえてくることは多くありませんが、ほとんどの子は、帽子をとってお辞儀ができています。玄関にサーモグラフィを設置してからは、立ち位置マークに合わせて立ち、体温を確認し、一步前を出て挨拶という流れが確立しています。教職員の勤務時間が8時15分からのため、今までは登校時間を8時10分から8時20分としていましたが、現在は玄関での密を避けるために8時頃から挨拶を始めています。育児中で我が子を保育園へ送ってから出勤する職員もいますが、早く出勤している職員も多くいるので、教室での安全管理ができると判断しました。

昨年度まで7時55分から幹部の教員と打ち合わせをし、8時25分から職員打ち合わせをするという流れになっていました。しかし、校長が朝の挨拶に玄関に立つことにしたため、職員室の黒板に本日分と翌日分の内容を表記して知らせ、パソコンの回覧を活用し、口頭で伝える必要のある事項を火曜日と金曜日の夕会でまとめて伝えるようにしています。これが6月以降支障なくできてきたので、このまま続けます。

子供たちの石鹸での手洗いもかなり定着しました。水が冷たいので指導を続けないと個人差が大きく出てしまいます。ただ、きちんと手洗いする習慣が付いている子供たちの手が荒れています。ハンドクリームを付ける必要性を感じますので、状況により持たせてください。また、感染防止のため窓開け換気とサーキュレーターによる空気の拡散をしています。エアコンが老朽化し効きが弱いので、必要に応じて防寒対策として中に着用できるものを持たせてください。

給食の流れも各学級共通に進められています。ほとんどの学級でソーシャルディスタンスが守られて配膳が進められています。3人で配膳できる献立から始め、教員の手助けを前提とする献立へと変えてきています。3学期には、東京都学校給食会から食育をするという条件で、100g1000円未満の和牛肉の補助が3回受けられることになりました。野菜の安値が続いていたこともあり、3学期の献立をさらに充実させるとともに品数を増やすことも検討しています。

清掃は4人残って当番が行うという形が定着しました。全員で一斉にしていた時よりきれいになっているように感じます。紙などのごみをほうきで掃き取り、雑巾がけの代わりに3つのワイパーでほこりをふき取っています。今後学級に1台のコンパクト掃除機を購入する予定です。ワイパーのクリーナーを毎回取り換えることで、掃除効果が高まります。雑巾がけは、体力作りに効果的ですが、体を支える力が弱くなってきていることもあり、安全面と掃除の効果を考え切り替えました。

## 音楽発表会を終えて

音楽専科 一條 公司

12月5日、音楽発表会が行われました。ギャラリーに飾られたなかよし班の優しさあふれる作品の数々、スポットライトを浴びて緊張感あふれる凛々しい子供たち、そんな体育室に田原っ子のすてきな音楽が響きわたりました。そしてそれを称える温かな拍手も響きわたりました。おかげさまで、特別な形となった今回の発表会は無事に終えることができました。いろいろと制約のある中にも関わらず、ご来場いただいたご家族の皆様方には心より感謝申し上げます。

今回は、新型コロナウイルス感染防止のため、これまで行ってきた全校児童が一堂に会して学年ごとの発表で行う形から、2学級相互に見合う学級ごとで行う形へと縮小して開催いたしました。日頃の授業の形や内容について制約を多く受ける中、音楽を表現するすてきな子供たちを見ていただきたいとの思いで、試行錯誤が続きしました。このような状況下でも、子供たちは今できることを精一杯に取り組み、すてきな音楽を聴かせてくれました。子供たちの頑張りや可能性に改めて感心しているところです。

今回のテーマ「協力してきれいな音で奏しよう」のもと、どの学級も音楽を通して一つになり、その学級らしいきれいな音で音楽を奏で、自分たちの音楽を響かせることができました。音楽を通して学級の仲間が一つになって表現することのすばらしさと尊さを、聴く人に伝えることができたのではないかと思います。そんな子供たちに私自身が感謝したい気持ちでいっぱいです。

音楽を表現する上で技術や技能はなくてはならないものですが、それだけでは人に感動を与えることはできません。そこにはやはり気持ちや心の存在があるのだと思います。目には見えないし耳にも聞こえないものですが、人間にしかないすばらしいものです。音を感じ取ろうとする心、こんな音を出したいという思いや願い、仲間と分かち合い合わせることのすばらしさに感動する心、これらのことがこの音楽発表会を通して子供たちの学びとなったならば、これほど嬉しいことはありません。これからも音楽を通して、人として成長し、思いやりのある心豊かな人になってほしいと願っています。

最後になりましたが、この音楽発表会に心を寄せていただいた皆様に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



## 『魚には骨がある』 ～6年生 食育の出前授業を行いました～

栄養士 森田 真菜美

12月11日、4時間目、一般財団法人水産物市場改善協会の方々を講師にお招きして、6年生の食育授業を行いました。児童が魚を苦手とする理由の一つに「骨があること」があげられます。授業では、魚の栄養や旬の時期、魚の骨の仕組み等について教えていただきました。魚の骨の標本を見せていただいたり、クイズをしたりと楽しく学ぶことができました。魚の骨の仕組みを知れば、骨の取り方が分かり、上手に美味しく食べることができます。授業当日の給食時間、6年生の児童は講師の先生のレクチャーを受けた後、アジの塩焼きを1人1尾食べました。魚を1尾食べるのは初めてという児童もいましたが、授業で教わったことを思い出し、骨のある場所を確かめながら、ほとんどの児童がきれいに骨を外して食べることができました。ぜひご家庭でも、骨のある魚を食卓に出していただき、お子さんと一緒に骨の取り方を練習する機会をつくっていただければと思います。

## 『席書き会』 ～新年を迎えて新たな気持ちを込めて～

国語部担当 亀井 真衣

1月12日、1月13日に席書き会を行います。1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆で、2学期終わりと冬休みに練習をしたそれぞれの課題の字を書きます。3～6年生までの児童は体育室で席書き会を行い、当日は、息づかいまで聞こえてくるほどの凜とした雰囲気の中、精神を書き初めに集中し、一文字ずつゆっくり丁寧に書き上げます。廊下に貼られた作品は、何枚か書いた作品の中から1枚選んだ児童の力作となります。それぞれの作品からは児童一人一人の個性や人柄が溢れることと思います。新年始めに書き初めを行い、新たな気持ちで3学期を迎えたいと思います。

### 生活指導部より

生活指導部 高橋 浩之

持ち物や服装、その他、学校生活のきまりについて、8月に配布しました『田原小学校の約束』を活用し、継続して指導をしています。『田原小学校の約束』を守り、お互いに気持ちよく生活するために、お子さんと再度『約束』についてご確認ください、児童が新学期を気持ちよく迎えられるよう、ご協力よろしくお願ひします。

＜登校時刻＞○8時00分から8時20分

※2学期は、登校時刻前に登校している児童が見られました。玄関内での密を避けるためにも登校時刻を守るようお声かけください。

＜服装＞ ○指定の標準服を着用し、登下校は校帽をかぶり、上着を着ます。  
(夏服時を除く。冬季は、上着の下に、セーター、ベスト着用可)

○くつ下の色は白・黒・紺です。

○登下校時は、防寒着を着てもよいですが、体調などの理由により長ズボンを着用する場合は、保護者の方が理由を書いた連絡帳を担任の先生に提出します。

○体育の授業時、寒い場合はフードやチャックのないトレーナーを着用します。

○肩にかかる長い髪の毛はまとめ、飾りのないゴムを使います。カチューシャは使いません。

※教室内の防寒対策としてタイツやスパッツの着用を可とします。

＜持ち物＞ ○持ち物には、すべて名前を書きます。

○筆箱は、箱型で鉛筆をホルダーで整理できるものを使います。

○筆記用具は、鉛筆5本、消しゴム1個、赤青鉛筆1本を用意します。

○使い捨てマスクを5枚程度、ランドセルにいつも入れておきます。